

昨年に続き

サケの受精卵 500粒！

「瑞沢川にサケの稚魚を放流する会」よりいただく

今年も、サケの受精卵500粒をいただけることになりました。

12月4日（日）、上総一ノ宮駅を降り、会場の陸沢町中央公民館ロビーにタクシーで向かいました。

すでにたくさんの親子連れが来て、卵を大事そうにいただいていた。

私も、松本会長に挨拶し、500粒をいただきました。

「孵化するまで紫外線に当てないように、必ず黒い紙で覆ってください」と、強く言われました。

翌日の12月5日（月）に、山口さんと一緒に配布しました。

「来た来た、サケの卵だよ！」と、保育士さんが笑顔で迎えてくれました。

○受精卵の状態 ・採卵 11月9日 新潟県村上市三面川
・発眼 11月26日

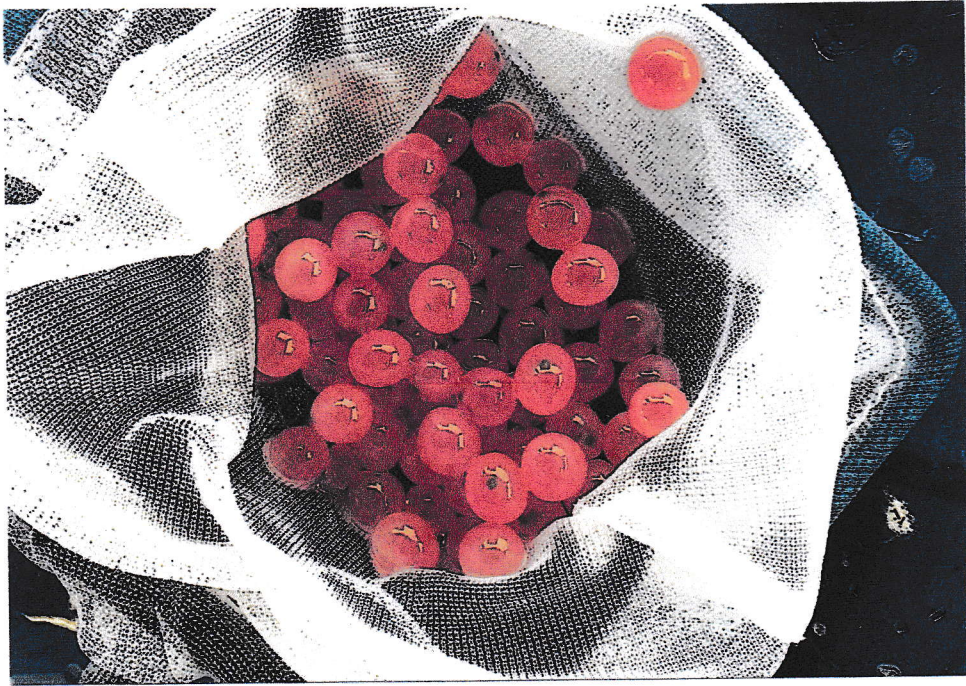
12月2日の積算温度は336℃で、10日後から孵化するとのことでした。

○配布先 ・幼稚園 1 ・保育園 2
・子ども園 2 ・小学校 1 会員 11

サケの赤ちゃんは、子どもたちの目を大きく開かせることでしょう。



会場の、陸沢町中央公民館真に張られた横断幕



いただいたサケの受精卵500粒



サケがのぼってくる南限の瑞沢川